

# CHEMIC はお客様のさらなる WAO 追求へ

創立 55 周年 〒648-0007 紀北橋本エコヒルズ 紀ノ光台 3-7-1 ☎ 0736-36-6500

10月2日始動



技術力で躍進する 金属加工油剤の専門メーカー

**株式会社 ケミック**

本社：大阪府和泉市テクノステージ 1-2-1 TEL：0725-51-0031

□ 大阪 □ 東京 □ 名古屋 □ 大連・上海・広州

# 9月1日にケミック和歌山新本社工場竣工式開催 記念すべき創立55周年迎え、新生ケミックを披露する場に

移転準備を経て10月2日から始動へ  
100年企業に向けた大きな第二步に

金属加工油メーカーケミックの和歌山新本社工場(和歌山橋本市)がこのほど完成をみた。継続するコロナ禍、電気料金や資材の高騰、デリバリーの逼迫…取り巻く状況は決して楽観を許さないが、新本社工場の移転稼働は、今後の需要を見据えた英断として評価、注目されるに違いない。現在の和歌山からの移転準備を経て10月2日から始動する計画で、9月1日には、地元平木哲朗橋本市長はじめ、工事関係者、金融機関、販売店、仕入れ先メーカーなどの代表およそ140人がお祝いに駆け付けるなか、盛大に竣工式を開催。9月号では主催者はじ



平木橋本市長



夢沼社長

「ケミックさんの今後の生産効率追求はじめ、誘致企業同士の連携にも期待」  
(平木橋本市長)

「変化のない人生はつまらない。新本社工場移働を機に奮進していく」  
(夢沼社長)



梅下島貿易取締役

「100年企業を目指す考え方に賛同。良きパートナーとして今後とも」  
(梅下島貿易取締役)



杉本大東精機社長

「ケミックさんの切削油は高品質で納期面でも申し分ない」  
(杉本大東精機社長)

め、地元橋本市長販売店、仕入れ先代表の言葉を紡いで、紙面化を試みた。

◆ 式典の冒頭で挨拶に、平木橋本市長は「企業

新たな取り組みと云う点では、11月から新規に「ペット関連事業」に着手する考えも披露された。

新たな取り組みと云う点では、11月から新規に「ペット関連事業」に着手する考えも披露された。

立ち上げた夢沼ケミック社長は「弊社は1969年の創立で、紆余曲折を経ながらも、ユーザー様、販売店様をはじめとするご支援のおかげで今年7月、記念すべき55周年を迎えることができました。私自身は入社27年、社長就任からは8年になるが、変化がない人生はつまらないと思うタイプの人。環境が変われば、新たな取り組みも、可能になってくると考える。新本社工場稼働を機に、奮進していく所存であり、今後ともご支援をお願いしたい」と訴えた。

販売店からは大東精機の杉本社長が挨拶に立ち「弊社は尼崎でパンドソーなどの鋼材加工機を扱う専門メーカーでもありますが、ケミックさんの切削油は加工に不

可欠。高品質で、納期面でも申し分なく、共同体とも言える関係にある。プロレス好きの夢沼社長ではないが、攻めの経営の実践を将来にわたって期待している」と加工ユーザーとしての評価も交えた祝辞を寄せた。

仕入れ先の立場で島貿易の梅下取締役は「50年以上のお付き合いをさせて頂いている。中国大連にも進出され、グローバル化の点でも、高く評価しているが、夢沼社長の発想の根本には、100年企業を目指すという考えがある。改めて賛同するとともに、良きパートナーとして継続させていければ」との思いを込めた。



勢いよく乾杯。思いをひとつにした

## CHEMIC はお客様のさらなる WAO 追求へ

創立 55 周年 〒648-0007 紀北橋本エコヒルズ 紀ノ光台 3-7-1 ☎ 0736-36-6500

10月2日始動



ケミックはますます邁進します!



技術力で躍進する 金属加工油用の専業メーカー  
**株式会社 ケミック**

本社：大阪府和歌山市テクノステージ 1-2-1 TEL：0725-51-0031  
□ 大阪 □ 東京 □ 名古屋 □ 大連・上海・広州

# 10月2日から 和歌山新本社で業務開始

— ケミック —



書家の永山玳潤作の「経営理念」を掲げる夢沼社長



「創って作って売る」と、迫力ある書体で、ケミックの基本姿勢が大書された。もちろん、感動は「WAQ!」

書道家の筆による「創って作って売る」姿勢を堅持、継続へ

ケミック和歌山新本社工場が10月2日から業務をスタートさせた。9月1日に竣工式を挙行し、この間、旧本社工場からの移転準備を進め、新天地である和歌山県橋本市での、創立55周年と言いつ記念

すべき節目を迎えた新たな出発と言える。9月号では、橋本市長はじめ、来賓の方の挨拶を中心とした竣工式模様を掲載したが、今回、10月号では、そこで盛り込めなかった書道家の永山玳潤(たいいじゆん)先生によるお祝いは、大きな筆を抱え持

いメッセージやプロレス好きの夢沼社長への配慮から、お祝いに駆け付けたプロレスリングフリーダムスの興行を写真とともに紹介していくことにした。

「創って作って売る」と、迫力ある書体で、ケミックの基本姿勢が大書された。もちろん、感動は「WAQ!」

ちながら「創って作って売る」と大書した。顧客からのニーズを踏まえ、形にしていくなめには「創る」必要があり、原材料との絶妙な調合、配合を経て「作る」作業を経ていくかと思う。生産性向上、環境への負荷低減、工場環境の向上、手荒れの軽減…金属加工油への期待は通りではない。各メーカー



式典参加者もほとんどが残って、プロレスを観戦した

による、コストを含めた違いに、顧客からの選択肢の多様性が広がる。夢沼社長がプロレス好きとは知らず、竣工式当日、式典会場に設置されたリンクを見て、なぜ? と思ったが、会場に詰めかけた大半の来場者は、最初から観戦を期待していたようで、竣工式を終えても、大半の参加者は、そのまま残った。鍛えられた体躯をまじかに見るのは、滅多にないだけに、飛び、跳ね、ぶつかり、外す…それらの動きにいつの間にか見入ってしまう。

東日本大震災後、慰労のための訪問にも触れてもらい、プロレスという選択肢を通じた活動の広がりにも、興味を覚えた。大阪府と和歌山県と離にある。



プロレス好きの夢沼社長による「仕掛け」も竣工式に花を添えた

多くの参加者がプロレス観戦に  
飛び、跳ね、ぶつかる  
鍛え上げられた体躯に声援

言っても、移動距離はさほどではなく、橋本市「連事業」という新規事業への取り組みも始まる。12月からは「ペット関連。今後とも、交流を継続できればと思う次第だ。